

第13回沼津市議会定例会

一 般 質 問

* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和4年6月15日、16日、17日

順 番	氏 名	要 旨	答 弁 者 求 め る 者
1	5番 小 泉 宣 子 *一括方式	1 デジタル社会を見据えた本市におけるICT活用促進について (1) 学校教育 ① 小中学校における取組状況 ア 教育の質を向上する上でのメリット イ 活用する上でのルール ウ オンライン授業 エ 防犯対策としての端末の活用 (2) 行政手続 ① マイナンバーカードの交付状況に対する認識 ② マイナンバーカードの普及促進に向けたこれまでの取組と今後の方針 ③ おくやみコーナー設置に対する認識	市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	14番 原 信 也 *一問一答	1 本市における公共交通について (1) 本市の公共交通の現状及び問題点 (2) 本市の公共交通計画 (3) 交通利便性の向上 (4) 乗り放題パスポートの活用 (5) 本市での定額乗り放題パスポートの導入の可能性	市 長 関 係 部 長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
3	6番 尾藤正弘 *一括方式	1 地域活動のデジタル化について (1) 自治会における情報伝達手段 (2) 自治会が電子回覧機能のあるアプリを導入することに対する支援 2 本市職員の地域との関わりについて (1) 地域活動への参加 (2) 地域の危険個所等に係る報告 3 高齢者の買物弱者対策について (1) 買物弱者の現状認識 (2) 今後の取組と民間活用 4 入札方法について (1) 格付を行う基準 (2) 公平性及び受注機会の確保の考え方 (3) 建設業者の格付基準の社会貢献度評価 (4) 静岡県及び他市町の格付の状況 5 雑がみりサイクルについて (1) 雑がみりサイクルの現状 (2) さらなる雑がみりサイクルの普及	市長 関係部長
4	8番 霞 恵 介 *一括方式	1 子どもの貧困について (1) 子ども食堂について ① 本市の子どもの貧困の現状と対策 ② 本市における子ども食堂の活動状況と課題 ③ 子ども食堂の役割や重要性についての認識 ④ 様々な課題に対する子ども食堂へ行政の具体的な支援体制 ⑤ 行政の考えるこれからの子ども食堂への期待と取組 2 子どもの権利条約について (1) 子どもの権利条例制定について ① 本市における子どもの権利条約についての認知状況 ② 子どもの権利条約第42条についての本市の認識と周知に対する取組 ③ 児童生徒の子どもの権利条約の認知度とそれに対応する学習 ④ 子どもの権利条例制定に向けての市長の認識 3 教育行政について (1) 教職員の労働環境改善に向けた本市の取組について	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
5	24番 渡部 一二実 *一括方式	<p>1 本市における改正育児・介護休業法への対応策について</p> <p>(1) 本市職員への現時点における対応状況と今後の取組方針について</p> <p>① 育児休業を取得しやすい雇用環境の整備</p> <p>② 妊娠・出産（本人または配偶者）の申出をした職員に対する個別の周知・意向確認の措置</p> <p>③ 会計年度任用職員の育児・介護休業取得要件の緩和</p> <p>④ 今後の取組方針</p> <p>2 本市におけるパワーハラスメント（パワハラ）防止のための対応策について</p> <p>(1) 本市職員への対応状況について</p> <p>① パワハラを防止するための体制</p> <p>② パワハラを防止するための施策</p> <p>3 市内企業における改正育児・介護休業法及びパワーハラスメント防止措置の義務化に向けた取組状況について</p> <p>(1) 国・県と連携した取組について</p> <p>(2) 企業・業界団体への働きかけについて</p> <p>(3) 具体的な推進施策について</p>	市長 関係部長
6	25番 渡邊 博夫 *一括方式	<p>1 2050年ゼロカーボンシティに向けた本市の取組について</p> <p>(1) 「ゼロカーボンシティNUMAZU2050」宣言</p> <p>(2) ゼロカーボンシティ実現のためのロードマップ</p> <p>(3) ゼロカーボンシティ実現のための具体的施策</p> <p>(4) いわゆる「ゼロカーボン推進条例」制定に向けた取組</p> <p>2 本市の小中学校における新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) クラスター防止対策の現状と課題</p> <p>(2) クラスター発生を防止するための資器材の確保</p> <p>(3) ICTを活用したクラスター防止の取組の成果と課題</p> <p>(4) 「ウィズコロナ」下における児童生徒の学校生活と熱中症リスクの対応</p>	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
7	12番 小澤 隆 *一括方式	1 同性パートナー等が活用できる制度について (1) 同一世帯として住民登録すること (2) 同一世帯として国民健康保険へ加入すること (3) 生活保護制度の同一世帯としての認定 (4) 里親になること (5) 介護保険制度の申請 (6) 家族介護慰労金の支給申請 (7) 沼津市立病院について ① 救急搬送された場合の情報照会 ② 手術を受ける際の同意の取扱い (8) 今後の広報についての考え 2 女性の社会進出に向けた取組について (1) 生理用品の配布について ① 無償配布の検証 ② 市立小・中・高等学校での配布の状況 ③ 今後の配布方法の検討 3 プラスチック製容器包装のリサイクルについて (1) プラスチック製容器包装の処理方法 ① 異物混入の現状 ② 沼津市中継・中間処理施設で行っている仕分 作業に伴う危険性等の課題 (2) プラスチック製容器包装が引取り拒否になった 場合の損失に対する認識 (3) 適切な分別に向けた周知に対する考え方	市長 教育長 関係部長
8	11番 井原 三千雄 *一括方式	1 行政改革について (1) これまでの取組と現状について ① 第3次沼津市行政改革プランの成果と課題 ② 第5次沼津市総合計画における行政改革の方向性 ③ 市民や職員への意識の共有と具体的な取組 (2) 今後の方向性とマネジメントについて ① 時代に即した今後の行政改革 ② 全庁的マネジメント 2 中心市街地の拠点としての中央公園の整備について (1) 中心市街地での新たな位置づけ (2) 史跡としての意義と活用 (3) 名称変更	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
9	18番 山下 富美子 *一問一答	1 市立小中学校におけるいじめについて (1) 状況と認識 (2) 沼津市と国の取組 (3) 学校と教育委員会の対応 (4) 重大事態への対応等 ① 重大事態の状況 ② 被害者や保護者への対応 ③ 調査結果の公表 ④ 事例の検証 (5) 今後の取組	市長 教育長
10	16番 岡田 進一 *一括方式	1 要介護高齢者及びその家族への支援施策の充実について (1) 基本的な認識 (2) 近隣市町と比較して、本市の支援施策の現状に対する認識 (3) 支援施策充実に向けた今後の取組	市長 関係部長
11	28番 川口 三男 *一括方式	1 沼津市公共施設マネジメント計画における対象の公共施設と本市のまちづくりについて (1) 計画期間である30年後の将来人口と市税収入に対する見通し (2) 計画期間における公共建築物の最適化等を実施した場合の改修・更新経費1,481億円の試算内容と対象となる施設 (3) 余剰資産の売却や貸付けによる歳入の確保と民間資金力の活用に対する認識	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
12	15番 梅沢弘 *一問一答	<p>1 沼津駅周辺総合整備事業について</p> <p>(1) 人口減少社会における本事業推進に係る考え方について</p> <p>① 財政あるいは世代間継承性における持続可能性</p> <p>② 格差拡大と人口における持続可能性</p> <p>③ コミュニティやつながりに関する持続可能性</p> <p>2 「沼津市長期財政に関する試算」から分析した本市の財政リスクについて</p> <p>(1) 類似市と比した本市の実質公債費比率の状況と認識</p> <p>(2) 実質公債費比率の上昇に伴う市民サービスへの影響</p> <p>(3) 類似市と比した本市のインフラ・公共施設老朽化の状況と認識</p> <p>3 2021年度の県内市町の移住者ランキングについて</p> <p>(1) 本市への移住者の状況と移住者を増加させる取組</p>	市長 関係部長